

## 2026年度 シラバス

履修規定	必修課目	授業科目	美容実習	
履修学年		2年	コース	美容科
担当教員	専任 小山民恵	経歴	実務経験 教員 美容師	
担当教員	専任 伊藤絵里	経歴	実務経験 教員 美容師	
担当教員	専任 白土知津子	経歴	美容師(平成7年2月サロンドエム入社平成16年5月同店退社)	
授業時数	542	授業方法及び場所	展示・実習・実技	校内
<p>1. 教科・科目の目標(到達目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1学年時に学んだ基本的技術を確実に会得させ、さらに技術を成熟させる。</li> <li>・課題の完成や到達レベルには自己研鑽が必要なことを心掛けさせる。</li> <li>・個々の客の要望に応じた美容技術を確実に提供できるよう総合的な技術の基礎を身につけさせること。</li> <li>・就職後の即戦力となるべく、シャンプー技術の鍛錬を継続して行う。</li> <li>・国家試験第2課題発表後は、合格を目指す。</li> </ul>				
<p>2. 学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国家試験実技課題の練習を1年間で繰り返し行い、基本技術を身につけさせる。</li> <li>・国家試験における技術の衛生上の取り扱いについて十分に理解させる。</li> </ul>				
<p>3. 学習方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美容師国家試験第2課題は、モデルウィッグを使用し、設定した目標時間に到達するよう鍛錬する。第2学年第1学期修了時には、ワインディング20分オールウェーブセッティングを25分での完成をめざす。</li> <li>第1課題は、18分で終了させる。</li> </ul>				
<p>4. 学習評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各項目ごとに細かく到達ラインを(時間・本数等)を設定し、評価する。</li> <li>・1学期終了時は、校内コンテストにより作品を評価する。</li> <li>・実習道具の取り扱いや管理、実習室什器備品等の取り扱いを評価する。</li> </ul>				
教科書	美容実習Ⅰ 美容実習Ⅱ 実技課題集	副教材等	DVD プリント 実習道具	

学習計画		
月	学習項目	学習内容・方法
4月	カット① 国家試験第2課題	レイヤーカットの基本をマスターさせる。
5月	カット② 国家試験第2課題	ヘムラインの理解を深めさせる。 オールウェーブ7段構成 より完成度の高い技術鍛錬
6月	カット③ カラーリング ワインディング	適切な手順と塗布技術 オールパーパス
7月	校内コンテスト	
9月	カット① 国家試験第2課題	国家試験課題であるレイヤーカットの基本を復習する
10月	カット② 国家試験第2課題	チェックカットの工程をプラスし計測時間を20分とする。 ワインディング20分 オールウェーブセッティング25分
11月	カット③ エステティック	国家試験課題発表
12月	カット① 国家試験第2課題 カット② 国家試験第2課題 カット③ 国家試験第2課題	規定時間内に作成できるよう徹底指導 審査項目の確認
1月	カット① 国家試験第2課題	衛生実技試験対策模擬授業を交え繰り返し練習させる。
2月	カット② 国家試験第2課題 カット③ 国家試験第2課題	卒業制作
3月	卒業制作	